



マイナビ進学総合研究所

大学志望度の局面別集計

局面別に、志望度が高まる要因は何かを探る

進路検討においては、「進路調べ」「志望校絞り込み」「出願校検討」などいくつかの局面がある。

進路調べをした結果、志望校候補になるための要因は何か？

志望校候補から、実際の出願校になるための要因は何か？

合格したいいくつかの学校から、進学先を1つに絞る要因は何か？

それぞれの局面で、高校生の意識や考え方はどのように違うのか。

それぞれの局面で印象に残った学校を1つずつ聞き、その学校に対する印象を調査した。

印象の回答を局面別に比較することで、志望度が高まる要因の究明を試みた。

本資料は、既公開済み調査「[高校生の進路意識と進路選択に関するアンケート調査](#)」にて同時に聴取していた設問の、追加集計報告です。調査概要および集計方法は下記の通り。

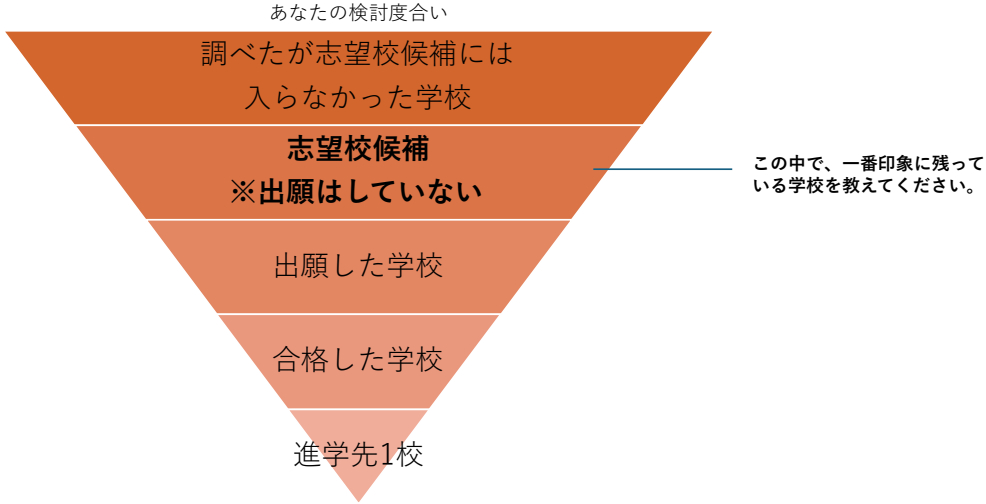
- 調査名 : 高校生の進路意識と進路選択に関するアンケート調査（2025年3月実施）
- 調査方法 : メールにて調査告知を行い、WEBフォームにて回答
- 調査回収期間 : 2025年3月25日～3月31日
- 調査対象者 : 2025年3月に卒業予定の高校3年生（マイナビ進学会員登録者）
- 有効回答者数 : 3,013人（Web調査）
（進路決定先・・・大学：2,298名／短期大学：120名／専門学校：323名／その他：272名）

※本集計では、回答数担保の観点から大学進学者の回答のみで集計した。

設問の流れ

- ①「色々調べたが、志望校候補には入らなかった」学校の中で一番印象に残っている学校を一つ聞く
- ②「志望校候補に入っていたが、出願はしなかった」学校の中で一番印象に残っている学校を一つ聞く
- ③「合格はしたが、進学しなかった」学校の中で一番印象に残っている学校を一つ聞く
- ④「進学先」の学校を聞く
- ①～④それぞれの学校について、その学校に対する印象を19項目、5段階マトリクス形式で聞いた

▼回答者に意図が伝わるよう図示も行った



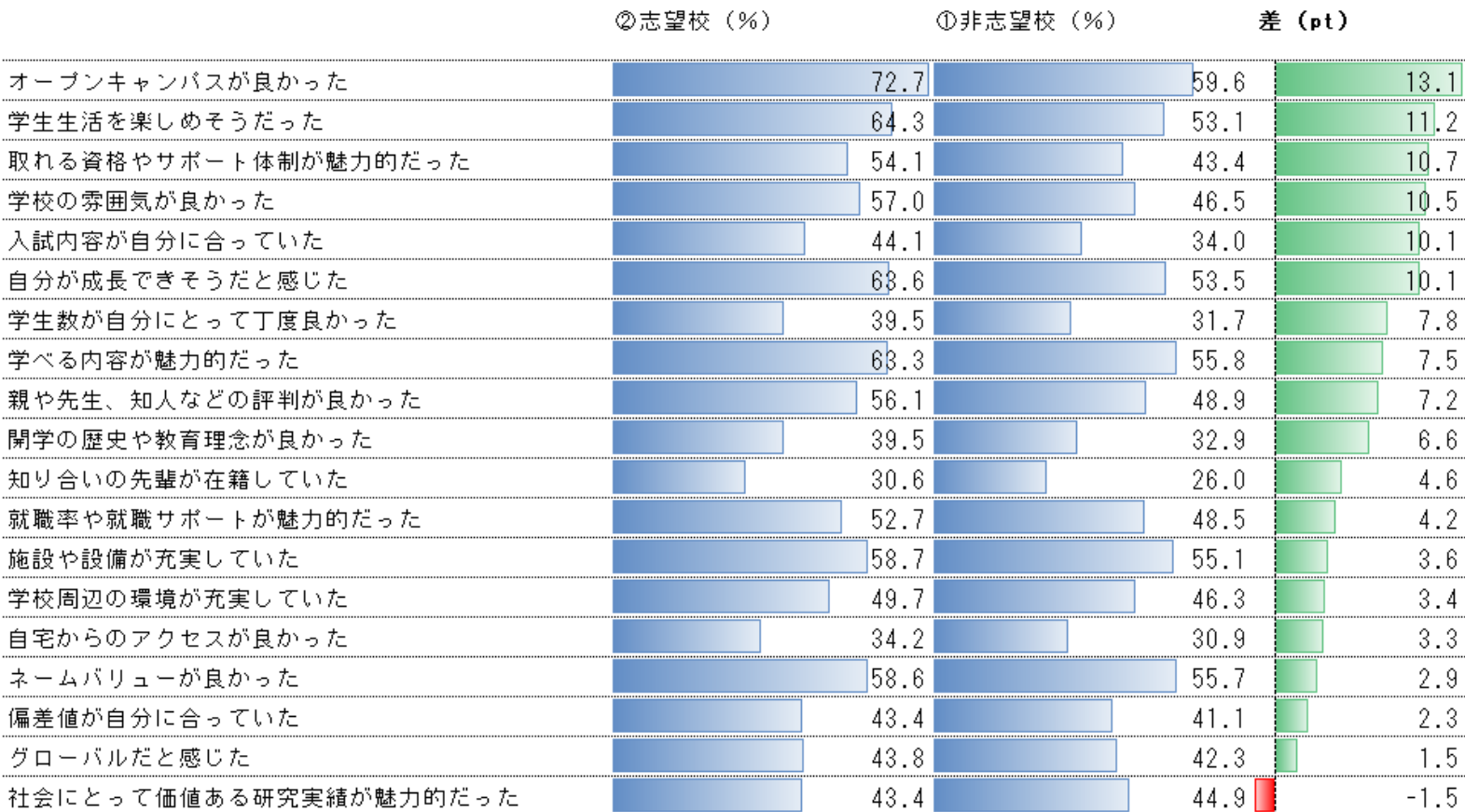
▼実際の質問19項目、マトリクス形式

【Q9 進学する学校名再掲】について教えてください					
	1	2	3	4	5
	とても 思う	やや 思う	どちら とも 言え ない	あま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い
1) 取れる資格やサポート体制が魅力的だった	1	2	3	4	5
2) 自宅からのアクセスが良かった	1	2	3	4	5
3) 偏差値が自分に合っていた	1	2	3	4	5
4) オープンキャンパスが良かった	1	2	3	4	5
5) 親や先生、知人などの評判が良かった	1	2	3	4	5
6) ネームバリューが良かった	1	2	3	4	5
7) 入試内容が自分に合っていた	1	2	3	4	5
8) 知り合いの先輩が在籍していた	1	2	3	4	5
9) 学生生活を楽しめそうだった	1	2	3	4	5
10) 施設や設備が充実していた	1	2	3	4	5
11) 学校周辺の環境が充実していた	1	2	3	4	5
12) 自分が成長できそうだと感じた	1	2	3	4	5
13) グローバルだと感じた	1	2	3	4	5
14) 学べる内容が魅力的だった	1	2	3	4	5
15) 就職率や就職サポートが魅力的だった	1	2	3	4	5
16) 学校の雰囲気良かった	1	2	3	4	5
17) 開学の歴史や教育理念が良かった	1	2	3	4	5
18) 社会にとって価値ある研究実績が魅力的だった	1	2	3	4	5
19) 学生数が自分にとって丁度良かった	1	2	3	4	5

①「色々調べたが、志望校候補には入らなかった」学校と②「志望校候補に入っていたが、出願はしなかった」学校の印象比較

差が最も大きかった項目は、「オープンキャンパスが良かった」で13.1ptの差となった。学校公式サイトや学校案内だけではわからない点を、実際に足を運び体感して得られることはやはり影響度が大きいと言える。他にも10pt以上差がついた項目には「学生生活を楽しめそうだった」「学校の雰囲気良かった」があり、これらも含めて知ることができるイベントの重要性が窺える結果となった。

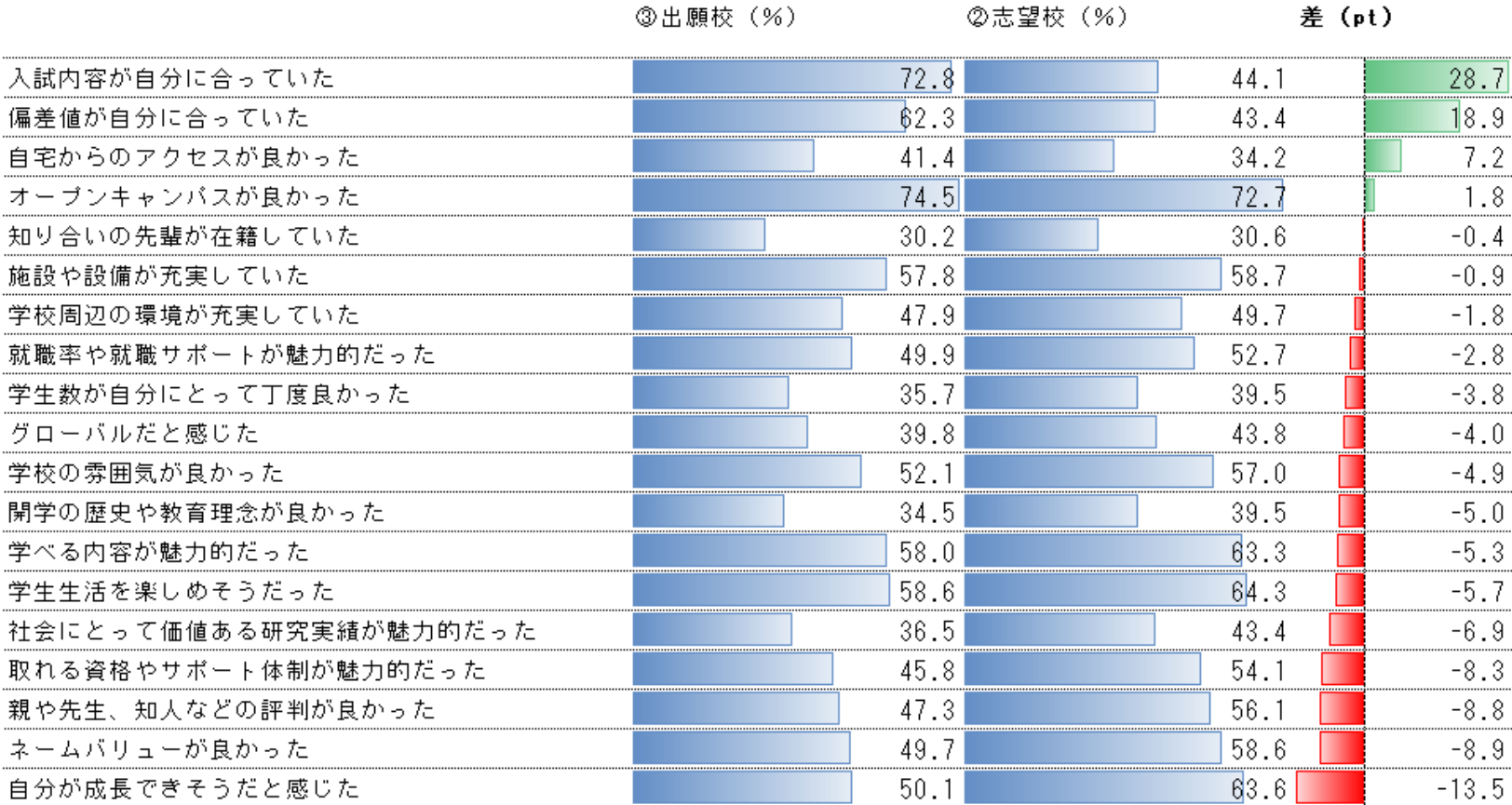
▶「とてもそう思う・ややそう思う」の回答合計。合計の差が大きい順。



②「志望校候補に入っていたが、出願はしなかった」学校と③「合格はしたが、進学しなかった」学校の印象比較

差が最も大きかった項目は、「入試内容が自分に合っていた」で28.7ptの大差となった。いくら学問内容が魅力的でも志望校候補に入っている、入試内容がマッチしなければ結局は出願されない様子が窺える。昨今は出願方式を多様化したり、併願を受けやすくしたりするトレンドが続くが、受験生に受け入れられる入試制度を検討することが出願してもらうフェーズでは最重要だと言える。

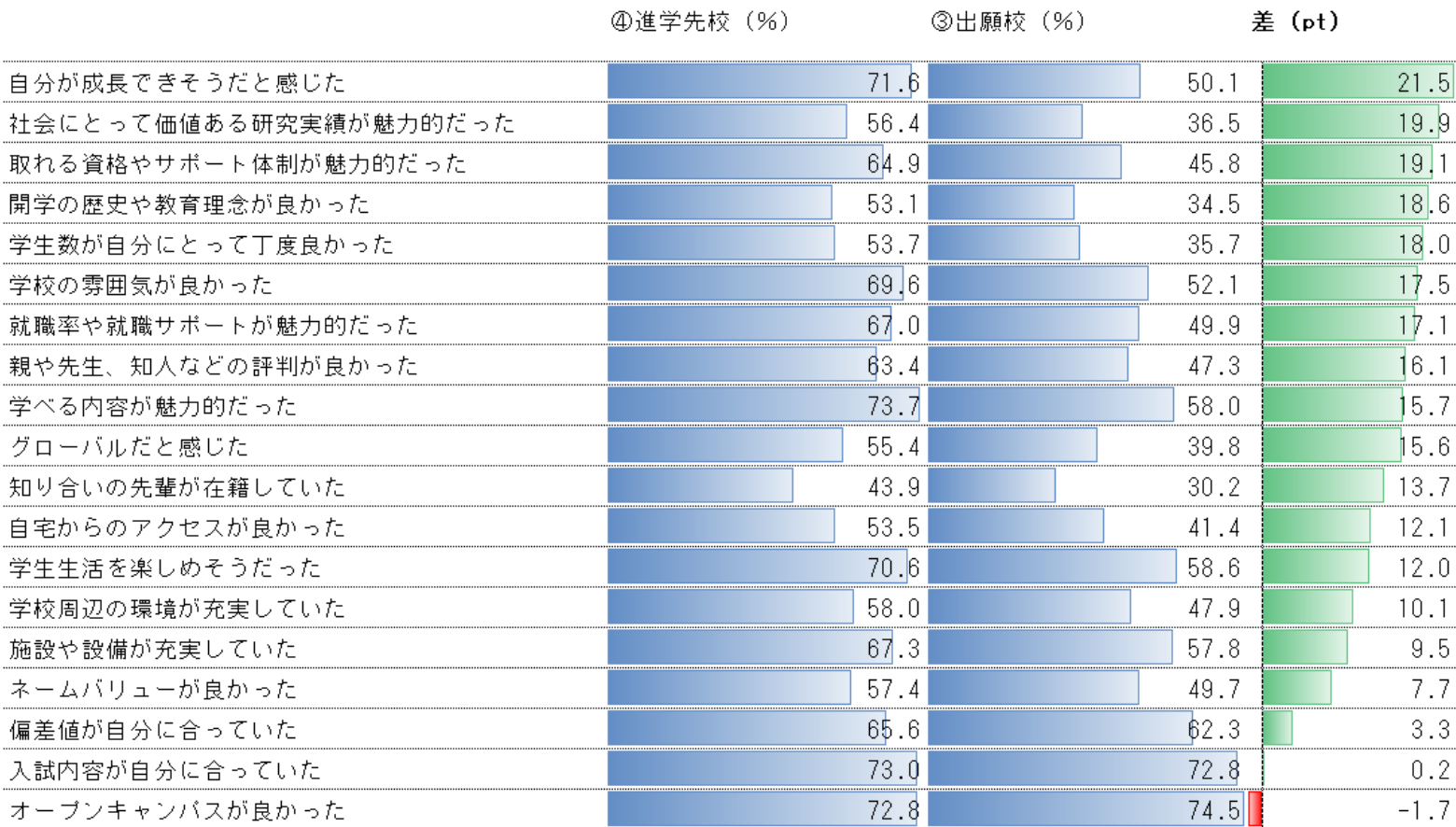
▶「とてもそう思う・ややそう思う」
の回答合計。合計の差が大きい順。



③「合格はしたが、進学しなかった」学校と④「進学先」の学校の印象比較

多くの項目で差が10pt以上となった。中でも最も差が大きかった項目は「自分が成長できそうだと感じた」で21.5ptの差となった。では、「成長」とは何を指すのか。[大学イメージ形成調査](#)によれば、成長できそうなイメージは「選択できる授業の幅が広い」「自分の知らない学びが多い」と思えた際に強く思うようである。

▶「とてもそう思う・ややそう思う」
の回答合計。合計の差が大きい順。





マイナビ進学総合研究所

本データを出版・印刷物、WEBサイト等へデータを転載する際には、「※調査名または資料名」（マイナビ進学総合研究所調べ）と明記ください。

資料に関するご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 未来応援事業本部 マイナビ進学総合研究所

E-mail : ms-souken@mynavi.jp

URL: <https://souken.shingaku.mynavi.jp>